



花北青雲PTA会報

第108号



特集 創立50周年記念事業



創立五十周年記念講演
「岩手発 ブラックホール行き 銀河鉄道の夜」
国立天文台水沢VLB観測所所長 本間 浩樹

〒028-3172 岩手県花巻市石鳥谷町北寺林 11-1825-1
TEL (0198)45-3731・3732 FAX (0198)45-3745・3746
URL <https://www2.iwate-ed.jp/hkb-h/>
岩手県立花北青雲高等学校PTA
令和7年3月1日発行

「夢に向かって、羽ばたけ」

PTA会長 宮野 隆 一



日頃より、PTA活動にご理解とご協力を頂いておられます保護者の皆様には心より感謝申し上げます。また、校長先生をはじめ教職員、同窓会、地域の皆様方には、日頃より子供達に対して温かく見守りや、時には厳しくご指導を賜り、多くのご厚情に感謝申し上げます。

我々PTAの目的は、家庭と学校のそれぞれが担っている役割を果たしつつ、子供達によりよい成長の機会をつくり上げ、健全に育成する事にあると言われております。長い人生の中で高校生活までが人生の土台固めの時期であり、いろんな意味でもっとも大きく成長するための準備期間でもあります。また、学力向上はもちろんですが、この時期に多くの出会いや経験をする事でこれからの人生における最も大切な「ソーシャルスキル」を身に付ける時期でもあります。本校の校訓「自立、創造」を生徒一人一人が実現し、豊かな感性と愛に溢れた人間力を身

につけた人材になってくれるよう、PTAとしてこれからも応援続けていきたいと思っています。この春からそれぞれの道を歩み、新たな一步を踏み出そうとしている卒業生の皆さん、高校生活で学んだ三年間はどんな感じでしたか。決して楽しいことばかりではなく、苦しかったことや大変だったこと、失敗したこと等多々あったことでしょう。

しかし、皆さんが今ここにいるということは、どんな難関にも自らの力でプラスの方向へ乗り越えてこれたからだと思っています。その経験を土台とし、次のステージで大きく羽ばたいてください。みなさんには、目指すべき大きな夢があるはずです。焦らず一步一步確実に、その夢に向かって自分の未来に突き進んでください。時には大きな壁にぶつかかることもあるでしょう。そんなときは、花北青雲高校での三年間を思い出し、置かれた状況の中で何ができるのかを自ら考え、行動してほしいと思います。それでも困ったときには一

人で考え込まずに、友人や家族、会社や進学先の先輩や同期、学校の恩師などに勇気をもって相談してみてください。みんな、君たちの相談にのってくれるはず。今後の活躍に期待しております。

保護者の皆様には日々の送迎やお弁当作り、PTA活動への参加など本当にお疲れ様でした。特にお弁当作りには頭を悩ませたことかと思えます。子供達は毎日朝早くから工夫して作って頂いた愛情のこもった温かいお弁当を食べ、日々体も心も大きく成長したかと思っています。高校生という世代は思春期でもあり直接言葉で感謝の気持ちを伝えられない難しい歳頃でもあります。きっと保護者へ対する感謝の気持ちは心の奥にたくさん詰まっているのではと思います。そんな子供達の成長に私も卒業生の保護者の立場として頼もしさを感じております。皆様、三年間ご苦労様でした。

結びとなりますが、学校生活を支えてくださった全ての方々に、改めて感謝申し上げますとともに、花北青雲高校の益々の発展を祈念いたします。



「節目を迎えて」

校長 小松 了



保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

まだまだ寒い日が続いておりますが、一日ごとに日も長くなり、暖かな春の訪れを感じることも多くなっております。

3年生の保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業を迎えられましたことに、教職員一同心よりお慶び申し上げます。

今年度本校は、創立五〇周年の節目を迎え、招待試合や記念式典、記念講演会など、創立五〇周年に関わる様々な事業を行って参りました。五〇周年記念事業の実施にあたっては、保護者の皆様から多大なご支援とご協力をいただきましたことに、改めて感謝を申し上げます。大変ありがとうございます。

顧みますと本校は、昭和四九年に花巻北高等学校石鳥谷分校から、花北商業高等学校として独立開校しました。

開校当時は、旧石鳥谷中学校

のあばらや体育館からの出発で、

現在の青雲台の地に新校舎が完成したのは、独立開校から三年目の昭和五一年であります。また、この独立三年目には、硬式野球部が甲子園出場を果たすという快挙を成し遂げています。

その後、昭和五五年に「自立創造」の校訓を制定し、開校から一〇年目の昭和五九年には、情報処理科を新設し、商業科二学級、情報処理科一学級となり、新たな商業高校としての歴史が始まりました。そして平成一五年に、

県立高等学校新整備計画により、工業・商業・家庭の三つの専門学科を有する、県内初の総合的専門高校として、校名を花北青雲高等学校とし、現在に至っております。

さて、この輝かしい五〇周年の節目を迎えた今年度は、長きに渡って猛威を振るった新型コロナウイルス感染症による様々な制約も解かれ、年度当初から通常の教育活動が行える環境でのスタートとなりました。

今年度も昨年度と同様に本校

生徒の活躍が見られました。バドミントン部の全国大会出場や珠算部、O A部、文芸部、工学研究同好会の全国大会出場、情報処理競技大会個人の部での全国大会出場など、本校生徒の躍動する姿が見られたことは、この上ない喜びであります。またこの他にも、3年生の生徒を中心として取り組んだ各種行事においても、本校生徒の活躍の様子を地域等に発信し、本校で学ぶ生徒の輝いている姿を沢山の方向に見ていただきました。

学校の活動の中心となつて牽引してくれた3年生をはじめ、本校生徒の素晴らしい姿を改めて感じる事ができた一年でした。

その素晴らしい生徒達が学ぶ花北青雲高校は、地域からの期待も大きく、青雲生に対する各企業等からの評価も高いものがあります。

卒業を迎えた3年生の皆さんは、これまでの先輩方がそうであつたように、これから進むそれぞれの進路で、本校で培った知識や技術を存分に発揮し、大いに活躍してもらいたいと思います。

現在の日本社会は、少子高齢化や生産年齢人口の減少など、

多くの課題に直面しています。また、近年のAI技術の急速な発展は、私たちの生活環境に大きな変化をもたらし、更に予測困難な状況となっております。しかし、本校はいつの時代であっても、社会の変化に柔軟に対応し、本校の教育目標である「キャリアデザイン」自分らしい生き方の設計のもと、地域社会の発展を担う人材の育成に努めてまいりました。

青雲生には、この素晴らしい教育目標の下で学んだことを誇りとし、それぞれが進む新たな環境で、さらに大輪の花を咲かせることを期待してやみません。

結びに、本校で学ぶ生徒たちが、これからの社会に貢献できる人材となるよう、今後も教職員一同、全力で指導・支援してまいりますので、保護者の皆様には引き続き本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



「特集」創立50周年記念事業報告

創立50周年記念式典・記念講演会を終えて

実行委員会副会長・式典副委員長

宮野 隆一



多くの皆様のご支援ご協力により令和6年10月5日

(土)に本校体育館において、創立50周年記念式典が盛大に挙行されました。当日は、多くのご来賓や招待者の皆様をはじめ、同窓会・PTA役員・生徒教職員など約600人が出席し今日に至るまでの歴史を振り返りながら、伝統の継承とさらなる発展を誓い合いました。また、本校の発展にご尽力をいただいた歴代の校長先生、同窓会長、PTA会長へ感謝状を贈呈いたしました。振り返ってみますと、令和4年10月に同窓会の皆様を中心に、PTA役員や教職員も参画し実行委員会の組織を立ち上げ、式典・祝賀行事・記念事業・記念誌と4つの専門委員会ごとに様々なことを決め、検討を何度も積み重ね、7回の会議を開催し記念事業の充実化を図ってきた。

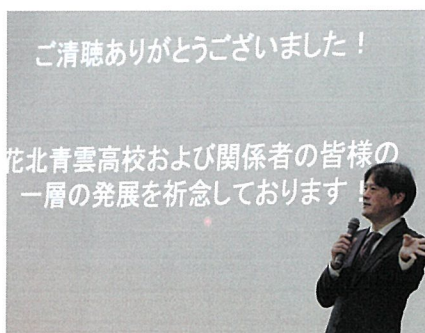
ました。準備して迎えた当日は滞りなく式典を終えることができ、緊張したものの達成感と安堵感で充実した一日となりました。

式典終了後には、国立天文台水沢VLB I観測所の、本間希樹所長をお招きし、「岩手発ブラックホール行き 銀河鉄道の旅」と題して記念講演会が開催されました。講演の中では、本校校歌の作詞者である谷川俊太郎氏や花巻ゆかりの童話作家宮沢賢治氏についての話を取り入れながら、宇宙の神秘や身近な有名人との関連性についてわかり易くお話ししてくださり、参加者全員が本間所長の講演に興味深く耳を傾けておりました。

今回の創立50周年事業を通じて改めて地域の皆様と学校との温かく強い繋がりを感ずる日となりました。式典は50年の歴史の中でほんの数時間の事業でしたが、参加された皆様の心にも、本校の歴史にも、確かに刻まれた日になったのではないでしょう。

結びとなりますが、これから皆様にも信頼され愛される学校

として素晴らしい伝統が末永く続いていくことを祈念するとともに、創立50周年記念事業にご尽力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



「創立50周年記念式典・講演会アーカイブ配信のご案内」

記念式典と記念講演会の模様を令和7年5月31日(土)まで本校ホームページ上でアーカイブ配信します。同窓会サイトのURLよりご自由にご覧ください。

記念講演会

講師・国立天文台水沢VLBI観測所所長 本間 希樹氏
演題「岩手発 ブラックホール行き 銀河鉄道の旅」

記念祝賀会を終えて

祝賀行事副委員長

藤本 真帆



令和6年10月5日、花北青雲高等学校体育館において、創立50周年記念式典が開催されました。多く

のご来賓や招待者の皆様にご出席いただき、半世紀にわたる歴史を振り返りながら、伝統の継承とさらなる発展を誓い合いました。

また、引き続き祝賀行事として、石鳥谷町の新亀屋様へ移動し、創立50周年記念祝賀会を開催いたしました。約100名の皆様にご参加いただき、実行委員会会長・同窓会会長の藤原様をはじめ、花北商業時代の職員の皆様とも思い出話に花を咲かせました。

入学してすぐに創立50周年記念事業実行委員会が発足し、同窓会の先輩方や職員の皆様を中心に、私たちPTA役員も加わりながら、何度も会議を重ね、内容を精査してまいり

ました。3学年になり、記念式典副委員長を務めることとなり、当日は記念式典・記念講演・祝



2024(令和6)年10月5日(土)
岩手県立花北青雲高等学校第一体育館
記念式典 13時30分
記念講演 15時00分
祝賀会 17時30分「いしどりや新亀家」

祝賀会 次第

- 1 開会のことば
- 2 実行委員会会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 来賓挨拶
- 5 乾杯
- 6 感謝状授受者代表挨拶
- 7 祝宴
- 8 校歌
- 9 閉会のことば

会場へのバス運行
17時00分 学校出発



賀会を無事に終えることができませんでした。これもひとえに、ご協力いただいた皆様のおかげと、深く感謝しております。

最後に、花北青雲高等学校が60年、70年、さらには100年と、その歴史を紡ぎ続け、より一層発展していくことを心より願うとともに、PTA活動がより良いものとなるようお祈り申し上げます。

創立五〇周年記念事業を終えて

記念事業副委員長

及川 真喜



我が子が入学し、三年生になった年に花北青雲高校が五〇周年であることを知りました。PTA会員となり、その際、記念事業委員を引き受け、このような事業に携わることが出来ました。

「記念事業として、学校にそして子ども達に何を残せるのだろうか。」と委員会として集まり、学校からの要望を基に話し合い事業を進めてきました。

一つ目は、野球応援の際に必要な傘とメガホンを全校生徒分揃えました。全校生徒による傘踊り応援の復活。青雲ブルーの傘とメガホンでの応援は、花北商業高校時代からの伝統の象徴であるとともに、選手たちの励ましとなったことと思います。

二つ目は、折りたたみパイプ椅子の寄贈です。五〇周年式典ではもちろんのこと、令和五年度の卒業式にも使用し、卒業を祝いました。

三つ目は、実習室のエアコンの設置です。夏の日差しが入る中での実習は暑さが大敵となっているとのこと。エアコンを使用することで、今後の学習意欲の向上につながることに願っています。

四つ目は、インターハイ常連校青森山田高校を迎えてのバドミントン部の記念招待試合です。全校生徒による応援の後押しの下、白熱した試合が繰り広げられました。

様々な記念事業を通し、花北青雲高校の創立五〇周年に携われたこと、また、同窓会役員や教職員、PTAの方々の強い絆、団結力に触れたことに感謝いたします。

岩手県立花北青雲高等学校のますますのご発展とご活躍を願っております。



岩手県立花北青雲高等学校
創立五〇周年記念招待試合

青森山田高等学校 VS 花北青雲高等学校

日程：令和六年九月二十九日（日）10時
会場：花北青雲高等学校

【観戦対象】
1. 観戦人数
2. 観戦の心づき
3. 試合当日の服装（青雲ブルー）
4. 学校関係者
5. 応援の心づき
6. 観戦の心づき
7. 観戦の心づき
8. 観戦の心づき

【観戦対象】
1. 観戦人数
2. 観戦の心づき
3. 試合当日の服装（青雲ブルー）
4. 学校関係者
5. 応援の心づき
6. 観戦の心づき
7. 観戦の心づき
8. 観戦の心づき



「記念誌編集」にあたって

記念誌編集副委員長

鎌田 千花



創立五〇周年実行委員会「記念誌編集」に関わらせていただく事になり、いったい私に何ができると、不安を抱えながらスタートいたしました。同窓会の方や先生方、PTA役員の皆様との顔合わせからはじまりそこから記念誌のページ数や印刷場所、予算、冊数そして内容など沢山の決り事がありました。内容は過去の記念誌を参考にしながら打合せをくり返し徐々に決まってきました。

この五〇年間というのは半世紀前、昭和四十九年（一九七四年）にさかのぼっての歩みを見る事に出来ました。

最後になりますが花北青雲高校創立五〇周年の記念すべき年に我が子が在籍していた事、記念誌編集に関わることが出来た事、非常に嬉しく思います。ありがとうございました。

が出来ました。校舎の建築だったりグラウンド整備、体育館建設、教室の増築。子ども達の部活動での活躍や進路状況など。そして大きな転機となった平成一五年花北商業高等学校から総合的専門高校の花北青雲高等学校へ変わったこと。

振り返って見ているだけで改めて五〇年という歴史の重みをひしひしと感じました。さらに今回の五〇周年の記念事業や式典他新たな歴史が加わり関わった皆様の思いもプラスになった記念誌の完成が本当に楽しみです。

最後になりますが花北青雲高校創立五〇周年の記念すべき年に我が子が在籍していた事、記念誌編集に関わることが出来た事、非常に嬉しく思います。ありがとうございました。



令和六年度 P T A 活動報告

PTA 総会開催報告

令和6年度PTA総会は、5月2日（木）15時10分より本校多目的教室で開催されました。令和5年度事業報告、会計報告、今年度の役員改選、今年度の事業計画、会計予算について話し合われました。参加者91名、委任状431で会員の皆様に承認いただきました。（事務局）



中部地区高等学校 P T A 連絡協議会報告

令和6年度第66回岩手県中部地区高等学校PTA連絡協議会は、5月10日（金）13時より遠野市「あえりあ遠野」で開催されました。本校からは、小松校長と事務局1名が参加しました。受付後、開会に先立って、ホテル3F「語り部ホール」においてご当地「いりり火の会」の語り部による「遠野物語」の機会に恵まれました。短い時間ではありましたが、三つの昔話を伺い童心に帰る気持ちでした。どんと晴れ。

2F「さくら」に移動しての協議は、定例の事業・会計の報告・計画の事項に加えて、母親委員交流会の名称変更と規約の改正について承認されました。特に、次年度以降の協議会の運営に関わって、構成する学校の輪番について議論が集中し、これについては当番校の遠野緑峰高校が原案を作成したうえで、書面決議することとなりました。（事務局）



岩手県高P連定期総会報告

令和6年度岩手県高P連定期総会は、6月5日（水）サンセー
ル盛岡で開催されました。総会
の中で「令和6年度岩手県高等
学校PTA連合会表彰者」とし
て本校のPTA活動において多
大な貢献をしていた前PTA
会長の市川清志様が表彰さ

れました。

今年度から県高P連の母親委
員会が健全育成委員会と統合さ
れ、母親委員会が無くなりました。
本校も母親委員会の名称や
活動内容を見直すことになりま
す。
（事務局）

東北地区高等学校 PTA連合会山形大会 参加報告

「第73回東北地区 高等学校PTA連合会 山形大会に参加して」

藤本 真帆

令和6年7月5



日、山形県総合文
化芸術館やまぎん

県民ホールにおいて『第73回東
北地区高等学校PTA連合会山
形大会』に参加してまいりまし
た。

午後の部の講師には山形市米
沢の株式会社 next is east 代表マ
ンジョット・ベディ氏をお迎え
し、『Designing the NEXT
Japan』と題して講演をいただき
ました。インド出身のクリエイ
ティブディレクターで、伊勢神
宮の式年遷宮のポスター撮影や
イメージVTRも自ら参拝に行
き撮影し、日本の魅力発信も積
極的に行っておられます。

数多くの著書をお読みになっ
た中から『7-38-55 理論』や『RED
CAR THEORY』『感動と共感』
などをわかりやすく楽しく話し
ていただきました。運は皆平等

で掴むか掴まないかは自分次第、
気付く人は気付いて自分から掴
みに行く。疑問に思う事が大事。
疑問に思い気付く。1日のうち
に何に気づくのか。気付くため
には観察 (observation) と好奇心
(curiosity) が大事で、そこから
なぜか (why) を考える (think)。
『気付き』が大事だと気付かされ
ました。

息子の入学式の日、先生に言
われるがままに引き受けた
PTA役員でしたが、このよう
な大会に参加させていただき各
校の活動内容や講演を聞く機会
をいただき、これからのPTA
活動のみならず、普段の生活に
おいても役立つ話ばかりであっ
という間の90分間でした。



登校時一声運動実施報告

「PTA活動を通じて」

校外生活指導委員会 幅野恵子



日頃より、先生方、PTAの皆様には学校生活を支えて頂き、感謝申し上げます。

校外生活指導員は、学校や石鳥谷駅で朝のあいさつを交わす「登校時一声運動」が主な活動でした。

そこで私は登校中の生徒さんに声かけができるという、なかなか出来ない体験をさせて頂きました。

生徒さんの朝の様子は爽やかだったり、気合の入った表情をしていて、今日一日がんばるぞという気持ちが伝わってきました。

少しでしたが花北青雲の空気に触られてうれしく感じました。これからも校外生活委員の活動をがんばって欲しいと思います。



◆生徒の善行

7月9日（火）JR東北本線車内で体調不良で女性が倒れ花巻空港駅で下車しました。その場に居合わせた総合生活科三年生の女子生徒三名が救急車を要請し救急隊員が来るまで一緒に寄り添いました。

その女性のお母さんや花巻北消防署の救命救急士の方から救急車の要請と介抱で感謝のお電話をいただきました。



総合生活科3年 （左）小原虹愛さん （中）藤村芽依さん （右）小原望歌さん

◆生徒の地域貢献

8月11日第2回大瀬川夏祭りが開催され14人のボランティアが参加しました。地域の方々と交流し、祭りを盛り上げました。また、青雲どら焼きを販売し完売することができました。



校内ロードレース大会

校内ロードレース大会 支援報告

「ロードレース大会応援 活動を通して」

母親委員会 黒田 由美子



今年度の母親委員会の活動のひとつ、校内ロードレース大会応援に参加しました。

「青雲のロードレース大会は雨が降った事がない」と聞いておりましたので、前日からの雨に初の延期になるのではと心配しておりました。が、朝には小雨になり予定通りの開催にホッといたしました。

スタート地点では、緊張している子やカメラを向けるとポーズをとってくれる子など、さまざまな様子が見られほほえましかったです。校長先生の出発の合図とともに元気よく飛び出していく姿を見送りました。雨の影響で道路が滑りコンディションが悪い状況でしたが、怪我なく皆が完走でき安心いたしました。

ゴール付近で応援し、恒例の力あんばん・ドリンクを配り、委員の仕事を終えました。



怪我や体調不良のため走ることのできない生徒も、記録や応援などそれぞれの役割を果たして、ロードレース大会を全員で作りに上げているところが素晴らしいと感じました。普段見ることもない学校生活の一面を見ることができ、とてもいい時間を過ごすことができました。

校内ロードレース大会 生徒感想

3年A組 菅原 慎人

私は花北青雲高校の伝統行事であるロードレース大会で、3年連続で10位以内に入賞することができました。

前回大会では、あと一步のところで優勝を逃し悔しい思いをしたため、今年こそは優勝するという思いで走りましたが、2位という結果でした。悔しい思いでいっぱいでしたが、それよりも3年間、先輩もいた中で上位を走り続け、8キロという長い道のりを完走しきった自分を誇らしく思う気持ちと、もうこのレースを走ることができないのかという寂しい気持ちの方が強かったことを覚えています。

1、2年生の頃は、なぜ陸上部でもないのにこんなに長い距離を走らなければならぬんだ、これで完走したから何になるんだ



とやらされている気持ちの方が大きかったけど、卒業を控えた今振り返ってみると、苦しい距離を走り切った達成感や、上位入賞した喜び、負けた悔しさ、仲間と励まし合うことなどが、この花北青雲でしか味わうことができない青春で溢れている行事だったなと感じます。これらの様々な思い出は、これから社会にでて大人になっていく私達にとって何年立っても色褪せることない有意義な体験、思い出になるだろうと信じています。

また、私が3年間怪我や病気がなく走り切り、上位入賞することができたのは、日頃から健康に気を使ってくれた両親がいたからこそだと思います。毎朝、自分よりも早く起きて、朝食と弁当を作ってくれたお母さん、天気が悪い日は、送り迎えをしてくれたお父さんこの2人がいてくれたおかげで、こんなに有意義な高校生活を送ることができたのだと思います。自分のできなかったこと、自分のやりたいことを続けさせてくれ、当たり前前のことが当たり前にできる生活をさせてくれた両親には、感謝してもしきれません。

これからは、両親に今までの恩返しをするつもりで生活していこうと思います。また、花北青雲高校の伝統が、これから受け継がれていくことを願っています。

令和6年第59回 校内ロードレース大会結果

●特別表彰 (59位)

3C 狩野 誠太
3C 松葉 瑠花

●部活動部門 (1位)

バドミントン部男子
バドミントン部女子

●連続栄誉賞

3A 菅原 慎人
3D 熊谷 楓
3D 黒田 紗希

●団体

1位 1年C組
2位 2年D組
3位 3年D組

男子8km	年組	名前	所属部	記録
1位	1C	工藤 夢羽叶	バドミントン	27分07秒
2位	3A	菅原 慎人	バドミントン	27分33秒
3位	1C	高橋 新太	バドミントン	27分38秒
4位	1B	松下 倅大	バドミントン	28分20秒
5位	2B	照井 晴空	バドミントン	28分37秒
6位	2B	八重樫 駿斗	陸上競技	28分53秒
7位	2C	高橋 好誠	バドミントン	29分21秒
8位	2C	上川 統志	バドミントン	29分36秒
9位	2B	菅原 歩大	バドミントン	29分59秒
10位	1C	齊藤 悠斗	バレーボール	30分31秒

女子4km	年組	名前	所属部	記録
1位	2D	寒川 透和	陸上競技	15分09秒
2位	2B	麥倉 花	バドミントン	15分57秒
3位	1B	中川 朝陽	バドミントン	16分00秒
4位	2C	日向端 優葉	バドミントン	16分05秒
5位	2D	照井 仁奈	バドミントン	16分25秒
6位	3D	黒田 紗希	バドミントン	16分35秒
7位	1C	佐藤 寧音	陸上競技	16分42秒
8位	3D	熊谷 楓	バドミントン	16分48秒
9位	2B	菊池 心実	陸上競技	16分50秒
10位	2D	菊池 恋々奈	陸上競技	17分01秒

体育祭



令和6年度 表彰者一覧

【御下賜金記念優良卒業生表彰】

情報工学科 中村 香
ビジネス情報科 小川口 夢
総合生活科 松田 悠花
【岩手県産業教育振興会優良卒業生表彰】
情報工学科 柴田 晃希
ビジネス情報科 牛崎 美凛
総合生活科 伊藤 凛

【全国商業高等学校協会会長賞】

3C 菊池 結衣

【全商三種目以上1級合格者】

5種目

3B 菊池 亮成

3C 菊池 結衣

4種目

3B 小川口 夢香

3種目

3B 牛崎 美琴

3C 久保 夢光

【全商各種目検定試験1級満点賞】

・令和6年度第72回情報処理検定試験 プログラミング部門

2B 大和 走汰

【全商商業経済検定試験全科目合格者表彰・会計実務3検定試験合格者表彰】

・令和6年度第39回商業経済検定試験全科目合格

3C 菊池 結衣

【全国高等学校家庭クラブ連盟賞】

3D 昆野 優花

【岩手県高等学校家庭クラブ連盟賞】

3D 藤原 陽芽実

【全国高等学校家庭科教育振興会被服製作（和服・洋服）・食物調理技術検定1級に合格した三冠王取得者】

3D 佐々木 優衣

【全国高等学校家庭科教育振興会保育技術検定1級全種目合格】

3D 伊藤 ひなた

中屋敷 亜美

野田 優月

濱田 杏恩

照井 芽依

藤村 朱

【学業優秀賞】

3B 中村 智輝

3A 伊藤 彩智

3D 高橋 涼華

3C 小田 想空

3D 伊藤 千紘

3A 中村 聖

3C 牛崎 鴻聖

3D 菅原 美琴

3C 佐々木 隆翔

3D 黒田 紗希

中村 香

小川口 夢

松田 悠花

柴田 晃希

牛崎 美凛

伊藤 凛

菊池 亮成

菊池 結衣

小川口 夢香

牛崎 美琴

久保 夢光

菅原 千翔

菅原 千勢

菅原 まり

松葉 瑠花

菊池 結衣

高橋 涼華

財部 柑奈

玉澤 彩紗

菅原 千翔

菅原 千勢

菅原 まり

松葉 瑠花

中村 智輝

伊藤 彩智

高橋 涼華

小田 想空

伊藤 千紘

中村 聖

牛崎 鴻聖

菅原 美琴

佐々木 隆翔

黒田 紗希

菅原 千翔

菅原 千勢

菅原 まり

松葉 瑠花

中村 智輝

伊藤 彩智

高橋 涼華

小田 想空

伊藤 千紘

中村 聖

牛崎 鴻聖

菅原 美琴

佐々木 隆翔

黒田 紗希

菅原 千翔



- 【精勤賞】**
- 3B 小川口 夢香 玉澤 彩紗
3C 佐々木 心寧 川村 柊奈 照井 楓
3D 小原 咲夢
- 【生徒会功労賞】**
- バドミントン部**
- 令和6年度全国高等学校総合体育大会出場
 - 第69回岩手県種目別バドミントン選手権大会少年男子シングルス優勝、少年女子ダブルス優勝
 - 第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニアの部女子シングルス優勝
 - 第64回岩手県高等学校新人バドミントン大会女子学校対抗優勝、女子ダブルス優勝
- ソフトボール部**
- 第17回岩手県高校女子ソフトボール大会優勝
- 柔道部**
- 第69回岩手県高等学校新人柔道大会女子無段の部優勝
- 珠算部**
- 第71回全国高等学校ビジネス計算競技大会 珠算競技出場
 - 令和6年度岩手県高等学校ビジネス計算競技大会珠算部門団体総合競技優勝、個人総合競技優勝、個人種目別競技読上算優勝、個人種目別競技読上暗算優勝、個人種目別競技応用計算優勝
 - 令和6年度岩手県高等学校新人ビジネス計算競技大会 珠算部門団体の部優勝 個人の部優勝
- O A 部**
- 第71回全国高等学校ワープロ競技大会出場
- 文芸部**
- 第1回全国競技かるた青森大会個人戦第2位
- 工学研究同好会**
- 令和6年度マイコンラリー北東北大会アドバンスクラス優勝、ベーシッククラス第3位
 - 高校生ものづくりコンテスト岩手県大会電子回路組立部門優勝
- ビジネス情報科**
- 第36回全国高等学校情報処理競技大会出場
- 3B 牛崎 美琴
3A 菅原 隼人 中村 輝
2A 小野寺 凜
2C 鈴木 望々
2D 阿部 龍明
2C 田村 滯央
3C 阿部 龍明
2C 田村 滯央
1B 松島 佳那
1C 森 希々花
1D 佐藤 聖
2D 多田 愛菜
2C 日下 桜樹 高橋 絵南 川村 奏月 今野 結菜
2D 及川 美羽 小沼 杏 八重樫 昊
1D 佐藤 心那 森橋 聖千亜
1C 井島 捺妃 陽奈 伊藤 優衣夏
1B 中川 朝仁 葉 菅原 光 麥倉 花
2C 日向端 優空 藤村 芽依
2B 照井 晴希 菅原 光 麥倉 花
2A 佐々木 歩希 藤村 芽依
3D 黒田 紗希 藤村 芽依
3B 高橋 涼華 村松 愛花
3A 菅原 隼人

青雲祭PTA展 おふくろ亭開催報告

「復活！おふくろ亭」

母親委員会 及川 真喜



新型コロナウイルス
ス感染拡大に伴い、
様々な催し物の中

止が続いていましたが、5類となり花北青雲高校の模擬店も復活することとなりました。コロナ禍前、「おふくろ亭」では沖縄の八重山そばを提供していましたが、今年度は気持ちも新たに喫茶をすることにしました。

喫茶をすることにはしたものの、「店の名前は何がいいだろうか？」と母親委員で話し合いました。結果、「今まで通り『おふくろ亭』の名前を残そう」ということになりました。

喫茶 GEN・KI さんのご協力のもと、5種類のシフォンケー



キとコーヒー、紅茶、そして花巻産のりんごジュースというメニューで喫茶を進めていくことにしました。

青雲祭当日。果たして仕入れたシフォンケーキやコーヒー、りんごジュースは売れるのだろうか？という私たちの心配はよそに、売れ行きは好調。シフォンケーキは、昼頃には完売してしまうほどでした。買いに来てくださった皆様、ありがとうございました。そして、売り切れてしまった後に、わざわざ足を運んでくださった皆様には、提供できず心苦しいばかりです。

母親委員会の方々、そして担当の先生方、皆様のご協力により、青雲祭での喫茶「おふくろ亭」は成功をおさめることができました。皆様との出会い、御協力に感謝です。ありがとうございました。



中部地区保護者交流会 開催報告

母親委員会委員長

鎌田 千花

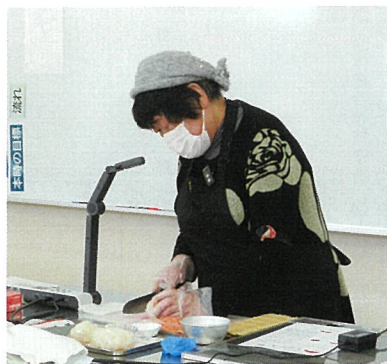


11月23日に

PTA中部地区保護者交流会が行わ

れました。今年は我が花北青雲高校が企画担当でしたので、昨年より先生と何がいいか話し合い、楽しくコミュニケーションが図れ、さらにお腹も満たせる絵巻き寿司に決定しました。絵巻き寿司インストラクターの鈴木じゅん子氏を迎えての交流会。講師と何の絵巻き寿司にするか、時間内に出来るか、どこまで段取りするかなど当日の成功に向けて細かい所まで打合せをしました。今回は、難易度は少し高めですが、時期的にもちょうど良く、家でも作ることが出来るサンタクロースの絵巻き寿司に決定しました。私は全く作った事がないのでレシピを見てもピンをこなかったため、不安解消のため事前に講習会を個人的にしてみもらいました。まず下準備の細かさに驚きで、三色の量の違

うご飯、大きさの違う海苔、その他いろいろな食材がありました。作り上げていく過程も細かい作業が多く、どの部分を作っているのかも完成イメージも分からなかったのですが、組み立てて形になっていくにつれ完成が楽しみになりました。この事前練習で感じたことを二十名という沢山の参加者の方に同じように感じてもらえたらいいなあと思いながら交流会を迎えました。当日は、細かい作業が多い中、笑いもあり楽しく巻き終える事ができました。更に切った断面を見て、「うわぁすごい」という喜びの歓声が上がリ、この歓声が絵巻き寿司の一番の魅力なのでまちがいない大成功でした。同じように作っても一人一人表情の違うサンタクロースができ、それもまたおもしろいです。参加者の方からも楽しかったとの言葉もいただきました。反省点もいろいろありますが今回開催できた事、皆様の協力で時間内に楽しく終われた事に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



3 学年 P T A 開催報告

3 学年委員長

藤 本 真 帆



令和 6 年 5 月 2 日、花北青雲高等学校において、3 学年 P T A が開催されました。ご多忙の中、ご参加いただきました保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

会では、進路指導や運転免許の取得、生活指導についての説明が行われました。

進路指導については、進学・就職に向けた現在の状況や今後のスケジュールについて、進路指導の先生より詳しくご説明いただきました。特に、受験直前の心構えや、今後のサポート体制について丁寧にお話しいただきました。

また、運転免許の取得や生活指導については、卒業を控えたこの時期において、より一層の規律ある生活を送ることの重要性について、生徒指導担当の先生よりご説明がありました。特に、進路決定後の生活上の注意点についても具体的にお話しいただきました。

さらに、保護者の皆様からのご質問・ご要望にお応えする時

間を設け、学校と家庭が連携して生徒の成長を支えていくことの大切さを改めて確認いたしました。

今後とも、生徒の健やかな成長と希望する進路実現のため、ご家庭と協力しながら支援してまいります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



2 学年 P T A 開催報告

2 学年委員長

平 賀 弘 典



過日、2 学年 P T A が開催され、80 名を超える参加者がありました。夏休み明けにインターンシップ、50 周年記念式典、ロードレース大会、文化祭など様々な行事があり、今後実施される修学旅行について盛り沢山の内容での学年 P T A でした。

インターンシップにおいては、生徒たちの真面目な態度が評価され、卒業後に就職してほしいと声が上がするなど、企業から生徒へ高い評価をいただくことができ嬉しく思いました。50 周年事業では、在校生の態度が大変立派だったと、来賓や先生方からお褒めの言葉いただきました。伝統あるロードレース大会も保護者の応援の中で、生徒の頑張りを感ずることが出来ました。さらに青雲祭では、挨拶も立派で、学科の特徴が分かりやすく紹介され、生徒の個性が光る展示の工夫や活動の様子など紹介

されたり、販売や食堂なども盛況で見応えのある企画が多かったです。

報告を受けていて生徒が褒められると嬉しい気持ちになりました。

この冬から来年度の新 3 年生に向けて、学習・進路や部活動など計画的に進めていってほしいと保護者一同願っております。

1 学年 P T A 開催報告

1 学年委員長

瀬 川 里 美



P T A 会員の皆様、はじめまして。本年度 P T A 1 学年委員長を務めさせていただきます。瀬川里美と申します。よろしくお願いします。

「令和 7 年度 2 年次コース・選択科目・芸術科目の選択について」「進路指導について」の説明があ

りました。皆様のおかげでスムーズに会が進み、その後の学年懇談会も各教室にて開催、解散となりました。1 学年の前にはロードレース大会、青雲祭、創立 50 周年式典と P T A 会員の皆様のご協力にて成功できたことに感謝いたします。P T A は会員の皆様あつての会ですので、ご多忙とは存じますが P T A 活動へのご協力を今後ともよろしく願います。



全国大会・東北大会報告

●全国高等学校情報処理競技大会報告

「全国高等学校情報処理競技大会にあたり」

3年B組 牛崎美琴・保護者

牛崎 純子



県大会個人3位。そして全国大会出場の際は驚き、信じられない気持ちでした。賞状を見せられ、実感し「本当に頑張ったね。」と娘を労いました。

5月から大会出場メンバーの課外がスタート。日々の部活動に加え、前期中間テストも重なり、学校からの帰宅も遅く、家庭での勉強時間もいつもより長くなっていったようです。それでも絶対に手を抜かず、大会でベストを尽くせるように頑張っていました。

全国大会は、さすがにレベルも高く本人も「難しかった。」と肩を落としていました。しかし、全国大会へ向けて努力した日々は決して無駄ではなく、その後の就職活動や高校生活で役立つと思います。貴重な体験ができた、高校生活のいい思い出になったと思います。

最後に、ご指導、引率して下

さった千葉先生、日野先生ありがとうございました。



●全国高等学校ビジネス計算競技大会報告

「全国大会に出場して」

2年D組 松島 佳那

私は7月30日に横浜武道館で開催された全国高等学校ビジネス計算競技大会に出場しました。この大会では、6月に行われた予選大会から4名が出場することになり、本番に向けて日々の練習に励んできました。

実際に大会に出場してみても、岩手県大会よりも圧倒的に規模が大きくて驚きました。また、周りの人たちの集中力の高さや、計算の速さに感銘を受けました。その影響からなのか自分との違いを気にしてしまい、思うような結果を残すことができませんでした。全国大会入賞という目標には届きませんでしたが、特

別な経験が出来たと思っています。



●全国高等学校ワープロ競技大会報告

「ワープロ競技大会に出場して」

3年C組 阿部 龍明

私は、全国大会に出場して学んだことを、これからの部活動に活かし、日々の練習に取り組んでいこうと思います。そして、来年の全国大会に出場し、入賞できるよう努力を積み重ねることを大切にしたいです。



とを大切にしたいです。

私は8月1日に東京都で開催された全国高等学校ワープロ競技大会に出場しました。この大会は、10分間という時間の中で文書をいかに早く正確に打つことができるかを競う競技です。

県大会では3人1組のチームとなって出場していました。しかし、全国大会では個人で出場することになり、今までとは違う形式の大会となりました。そのため、チームメイトがおらず、変換を引き継ぐことができないもののように打てない状況での大会だったので、いつもより緊張感が高まっていました。今まで変換は引き継いだものを打っていたため、練習する時は変換ミスが多くならないよう気を付けながら打ちました。自分の苦手分野に向き合い、克服できるよう励んできました。

全国大会では、初めての出場ということもありとても緊張し、前日練習は散々な結果でした。1,000字も打つことができず、本番への不安が高まりました。当日では、1,000字以上打つことができ、練習の成果を出せたと思います。しかし、誤字が8か所もあり、もう少しできたと後悔する部分もありました。周りは2,000字以上など打っている選手もおり、とても驚きました。

全国大会へ出場できたという貴重な経験を通して、技術面やそれ以外も成長できたと思います。

最後まで練習に付き合っていたいた柳原先生や仲間の支えあつての大会でした。本当にありがとうございました。

●マイコンカーラリー全国大会

「マイコンカーラリー全国大会の意気込み」

3年A組 菅原 隼人



このたび、マイコンカーラリー全国大会に北東北地区の代表として出場できることを、大変誇りに思っています。これまでの道のりでは数々の困難に直面し、失敗を重ねるたびに試行錯誤を繰り返してきました。しかし、その過程で学んだことや得た経験は、私自身を大きく成長させてくれる貴重な財産となっています。この大会では、これまで磨いてきたプログラミング技術や車体設計の成果を最大限に発揮し、全力で挑むことで、自分

自身の限界をさらに超えていきたいと思えます。また、全国の選手たちとの交流や競技を通じて、新たな刺激や学びを得られることを心から楽しみにしています。北東北地区代表の名に恥じない走りをして、支えてくださったすべての方々に感謝の気持ちを形で示せるよう、最後まで諦めずに全力で挑戦します。応援よろしくお願ひいたします。

●小倉百人一首競技かるた 全国高等学校選手権大会報告

「全国かるた選手権大会 の応援記」

2年C組 鈴木望々・父

鈴木 武 広



7月21日に開催された、「小倉百人一首競技かるた第46回全国高等学校選手権大会」に出場する娘の応援のため、夫婦で同行しました。本大会はかるたの聖地と呼ばれる、滋賀県近江神宮および周辺施設で開催されるということで、全国より多数の選手が出場する、高校生には名誉ある大会のようです。

娘が出場した初段の部は、琵琶湖大津プリンスホテルが会場で、約350人の選手が入れ替わり試合を繰り広げられ、応援者はロビーより覗き込む形であ

り、娘を探し当てるのもやっとの状況でした。また、出場者の名簿を見る限り、他県は高段者も多くレベルの高さと、層の厚さを感じさせられました。

試合は残念ながら1回戦で僅差で敗れたものの、全国の大舞台を経験したことにより、次につながるものと期待しています。本大会終了後も娘は県内外の大会に出場しており、しばらくは我々夫婦も追っかけが続きます。



近江神宮にて



試合会場 オレンジ色が望々さん

●全国高等学校総合体育大会 バドミントン競技報告

「インターハイ出場に あたって」

3年D組 熊谷楓・母

熊谷 幸 江



3年生の集大成とも言える岩手県高総体バドミントン競技は見事二年連続11回目の団体優勝を果たし、佐賀県で行われるインターハイ出場を決めました。

娘が高校に入学してから約二年半、仲間とともに一生懸命練習に励んできました。

インターハイは一戦目からハイレベルな戦いになるため、今まで培った練習の成果を全て出し切る3年生にとっては最後の大会です。

試合当日は、試合が始まる前



にもかかわらず、清々しい顔で堂々とコートに並ぶ子供達の姿を見て思わず感動してしまいました。

試合が始まり娘はトップシングルスとして出場し、2-1で勝利して次に繋ぐ事ができました。そして最後の第3シングルスまでもつれる接戦となり、チー

ム一丸となって応援しましたが惜しくも2-3で敗れ残念ながら2回戦に進む事はできませんでした。負けてはしまいましたが、団体メンバーが誰一人欠けることなくその日を迎えられることに安堵し、インターハイという大きな舞台に私達を連れて行ってくれた子供達を誇りに思います。そして子供達を指導して下さった先生方、お世話になった皆様に感謝し、3年生は部活動で得た経験を活かして次のステージでも頑張つて欲しいと思います。後輩の皆さんの今後の活躍も期待しています。

●国民スポーツ大会 バドミントン競技報告

「国スポへ出場して」

3年A組 菅原慎人・母

菅原 夏 子



佐賀2024国民スポーツ大会へ出場させていただきました。バドミントン競技は佐賀県唐津市が会

場でした。

これまで部活動では、インターハイを目指し各種全国・東北大会に出場し、保護者会として様々な経験をさせていただきました。しかし、最後の高総体では、目標にしていたインターハイの出場権は、惜しくも掴む事ができませんでした。

その後、次の目標だった国スポ岩手県代表としての出場が決まりました。

「本取るぞ!」という、お互い譲らない長いラリーの戦いでした。全国トップとの試合は、シャトルを追いかけ、仕掛け、緊迫したものでした。緊張の表情なのか、勝負に対する覚悟の表情なのか。

試合の時親としてできる事は、思い切りプレーできるように願い、応援する事しかありません。今回の国スポでも、胸が熱くなる経験をさせていただきました。

これまでご指導ご協力を頂きました関係者の皆様、共に歩んできた仲間、そして生徒たちのサポートを合った保護者会の皆様、たくさんの感動と経験を本当にありがとうございました。今後も花北青雲バドミントン部のご活躍を応援しております。



令和6年度
部活動等成績

硬式野球部

◆第71回春季東北地区高等学校野球岩手県大会 地区予選
1回戦 対遠野緑峰○8-10
2回戦 対花巻南●3-15
敗者復活1回戦 対西和賀●2-4
予選敗退
◆第106回全国高等学校野球選手権岩手大会
1回戦 対盛岡一●0-7
第77回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会
初戦の2回戦 対花巻南●2-9
敗者復活1回戦 対花巻農○12-10
敗者復活2回戦 対黒沢尻工○11-2
地区代表決定戦 対西和賀・北上翔南連合○7-10
県大会出場(5年ぶり25回目)
1回戦 対福岡○4-3
2回戦 対専大北上●0-9 16強

ソフトボール部

◆第76回岩手県高等学校総合体育大会
1回戦 対盛岡市立○11-2(6C)
2回戦 対盛岡北・紫波総合・宮古・宮古商工・盛岡中央○12-3(5C)
準決勝 対花巻南●2-9(5C)
ベスト4 第3位
◆第71回岩手県高等学校新人大会
2回戦 対盛岡四○13-6で勝利
準決勝 対花巻東●1-15(4C)
◆東日本大会代表決定戦
対千厩・大東●1-8(5C)
ベスト4 第3位

卓球部

【男子】
◆第76回岩手県高等学校総合体育大会
団体 第2位(東北大会出場)
個人 伊藤(3C)
ベスト16(東北大会出場)
ダブルス 伊藤(3C)・鎌田(3A)
ベスト8(東北大会出場)
◆東北大会
団体 1回戦 対帝京安積●1-3
個人 1回戦 伊藤連(3C)2-3
小林(弘前実業)
ダブルス 1回戦 伊藤(3C)・

鎌田(3A)3-1 今野・斎藤 惺山
2回戦 伊藤(3C)・鎌田(3A)
1-3 佐藤・太田(東奥学園)
◆岩手県高等学校新人大会
団体 2回戦 対黒沢尻北○3-10
3回戦 対盛岡市立●0-3
ベスト16

【女子】
◆第76回岩手県高等学校総合体育大会
団体 1回戦 対黒沢尻北○3-1
2回戦 対専大北上●2-3
◆岩手県高等学校新人大会
団体 2回戦 対水沢商業○3-10
3回戦 対盛岡第三○3-2
決勝リーグ 対盛岡第二●1-3
対一関第二●1-3
対大船渡高●1-3
第3位

バレーボール部

【男子】
◆第76回岩手県高等学校総合体育大会
1回戦 対北上翔南●0-2
◆第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会
1回戦 対北上翔南●0-2
2回戦 対一関修好●0-2
ベスト16
◆第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会
1回戦 対盛岡第三●0-2

柔道部

◆第76回岩手県高等学校総合体育大会
団体戦
【男子】
1回戦 合同(大迫・一関学院・花北青雲) 対宮古商工●1-3
【女子】
対花巻東●0-3
個人戦
【女子】
48kg級
●大瀧陽愛・鎌田乃亜(大船渡)
●大瀧陽愛・野中海良(盛岡南)○
ベスト8
◆第69回岩手県高等学校新人柔道大会
団体戦
【女子】
対盛岡中央●0-3
個人戦

【男子】
無段の部 軽量級
○菊池琉翔・下平明真(久慈工)●
○菊池琉翔・横濱康弘(盛岡工)○
第3位
【女子】
無段の部
○多田愛菜・水賀美尚子(盛岡第二)●
○多田愛菜・新田奈緒(福岡)●
○多田愛菜・室岡姫名(水沢工)●
第1位

バドミントン部

【男子】
◆第76回岩手県高等学校総合体育大会
学校対抗 準優勝 東北大会出場
ダブルス
2位 佐々木歩希・照井晴空
3位 菅原慎人・鈴木眞白
4位 新田琉惺・狩野誠太
5位 高橋新太・工藤夢羽叶
藤原望夢・高橋好誠
小山大翔・上川統志
シングルス
3位 菅原慎人
4位 狩野誠太
5位 高橋好誠
9位 工藤夢羽叶
高橋新太
◆第53回東北高等学校バドミントン選手権大会
学校対抗
1回戦 対浪岡●1-3
ダブルス
1回戦 新田琉惺・狩野誠太2-1
聖ウルスラ学院英智(宮城県)
佐々木歩希・照井晴空0-2
ふたば未来学園(福島県)
鈴木眞白・菅原慎人 0-2
聖ウルスラ学院英智(宮城県)
2回戦 新田琉惺・狩野誠太0-2
ふたば未来学園(福島県)
シングルス
1回戦 狩野誠太 0-2
聖ウルスラ学院英智(宮城県)
2回戦 菅原慎人1-2
秋田工業(秋田)
ダブルス
1回戦 佐々木歩希・照井晴空0-2
柳井商工高校(山口)
◆第69回岩手県種目別バドミントン選手権大会
少年の部ダブルス

3位 佐々木歩希・照井晴空
4位 新田琉惺・狩野誠太
ベスト8 菅原慎人・鈴木眞白
高橋新太・工藤夢羽叶
藤原望夢・高橋好誠
高橋楓・高橋優心
ベスト16
少年の部シングルス
1位 菅原慎人
2位 狩野誠太
ベスト8 工藤夢羽叶
高橋好誠
高橋新太
ベスト16
高橋新太

◆第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会
ダブルス
3位 工藤夢羽叶・高橋新太
4位 佐々木歩希・照井晴空
ベスト8 高橋好誠・高橋楓
シングルス
3位 高橋好誠
4位 工藤夢羽叶
◆第64回岩手県高等学校新人バドミントン大会
学校対抗 準優勝
ダブルス
2位 工藤夢羽叶・高橋新太
3位 佐々木歩希・照井晴空
ベスト8 高橋好誠・高橋楓
上川統志・高橋優心
菅原歩大・猿舘馴

◆第53回東北高等学校バドミントン選手権大会
学校対抗
2位
大会東北地区予選会
学校対抗
2回戦 対帝京安積(福島県)●2-3
ダブルス
1回戦 工藤夢羽叶・高橋新太0-2
ふたば未来学園(福島県)
シングルス
1回戦 高橋好誠2-1
秋田工業(秋田県)
二回戦 高橋好誠0-2
ふたば未来学園(福島県)
◆第76回岩手県高等学校総合体育大会
学校対抗 優勝 2年連続13回目
東北大会 インターハイ出場
ダブルス

2位 村松愛花・黒田紗希
東北大会 インターハイ出場
3位 菅原光・麥倉花 東北大会
4位 熊谷楓・日向端優葉 東北大会
5位 藤村芽依・照井仁奈
9位 中川朝陽・石川希音
高橋涼華・田中奈々
シングルス
3位 菅原光 東北大会
5位 村松愛花
麥倉花
熊谷楓
9位 黒田紗希
日向端優葉

◆第53回東北高等学校バドミントン選手権大会
学校対抗
1回戦 対弘前実業(青森県)○3-1
準々決勝 対聖ウルスラ学院英智(宮城県)●0-3
ダブルス
1回戦 熊谷楓・日向端優葉2-0
秋田北(秋田県)
村松愛花・黒田紗希2-0
秋田北(秋田県)
菅原光・麥倉花2-0
秋田中央(秋田県)
2回戦 熊谷楓・日向端優葉0-2
青森山田(青森県)
村松愛花・黒田紗希2-1
山形城北(宮城県)
菅原光・麥倉花0-2
聖ウルスラ学院英智(宮城県)
準々決勝 村松愛花・黒田紗希0-2
ふたば未来学園(福島県)
シングルス
1回戦 菅原光0-2
聖ウルスラ学院英智(宮城県)
学校対抗
1回戦 対甲斐清和(山梨)○2-3
ダブルス
1回戦 村松愛花・黒田紗希2-1
粉河(和歌山)
2回戦 村松愛花・黒田紗希0-2
岐阜商業(岐阜)
◆第69回岩手県種目別バドミントン選手権大会
少年の部ダブルス
優勝 菅原光・麥倉花
3位 熊谷楓・日向端優葉
4位 村松愛花・黒田紗希
ベスト8 藤村芽依・照井仁奈
ベスト16 中川朝陽・石川希音

令和6年度 民間就職・公務員・進学内定状況 (令和7年2月1日現在)

※公務員の()の数値は合格者数、右側の数値は進路決定者数										※企業名・学校名 順不同					
就職(企業名・種別)	職 種	情報工学科		ビジネス情報科		総合生活科		公務員	職 種	情報工学科		ビジネス情報科		総合生活科	
		男	女	男	女	男	女			男	女	男	女	男	女
【建設業】								【公務員】							
県内 株式会社TTKエンジ岩手	総務及び経理事務				1			国家公務員 東北	一般職				(2)		
小 計	1	0	0	0	1	0	0	岩手県職員	一般事務			(1)	(2)	2	
管内 株式会社アイオー精密	製造技能	1						花巻市職員	一般事務			(1)			
株式会社アイオー精密	製造事務				1			自衛隊	一般曹候補生	(2)	2				
イーエヌ大塚製菓株式会社花巻工場	医薬品製造						1	自衛隊	自衛官候補生	(2)					
株式会社ウノインダストリー	部品等設計製造							公務員合格者の数()	10	4	0	2	4	0	0
SWS東日本株式会社大迫工場	製造				1			公務員内定者計	5	2	0	1	2	0	0
株式会社オプトル花巻事務所	技能	1						就職内定者総計	65	21	0	13	22	0	9
株式会社中央コーポレーション	製造技能	1													
株式会社中央コーポレーション	事務				1										
株式会社社長製作所花巻工場	技能				1										
株式会社デンソーコーポレーション東北ガルバセンター	技能	1													
日東工業株式会社花巻工場	製造技能	2													
富士フィルムヘルスケアミニファクトリー花巻事業所	製造技能	1			1		1								
進学(学校名・学科名)															
【国公立大学】	2							岩手県立大学 ソフトウェア情報学部				1			
岩手県立大学 社会福祉学部								岩手県立大学							1
【私立大学】	13							盛岡大学 文学部							
盛岡大学 経済学部								富士大学 経済学部	1			1			
東北学院大学 経営学部								宮城学院女子大学 生活科学部	2		1				
宮城学院女子大学 生活科学部								千葉商科大学 商経学部				1			1
千葉商科大学 商経学部								日本工業大学 先進工学部				1			
日本工業大学 先進工学部								日本社会事業大学 福祉学部							1
日本社会事業大学 福祉学部								神奈川工科大学 工学部	1						
神奈川工科大学 工学部								神奈川工科大学 情報学部	1						
神奈川工科大学 情報学部								園田学園大学 人間健康学部					1		
園田学園大学 人間健康学部								四年制大学 小計	15	6	0	4	2	0	3
【国公立短期大学】	4							岩手県立大学盛岡短期大学部 生活科学科							1
岩手県立大学盛岡短期大学部 生活科学科								岩手県立大学盛岡短期大学部 国際文化学科							1
岩手県立大学盛岡短期大学部 国際文化学科								岩手県立大学宮古短期大学部 経営情報学科				1			
岩手県立大学宮古短期大学部 経営情報学科								山形県立米沢女子短期大学 日本史学科							1
山形県立米沢女子短期大学 日本史学科								【私立短期大学】	3						
【私立短期大学】	3							盛岡大学短期大学部 幼児教育科							2
盛岡大学短期大学部 幼児教育科								仙台青葉学院短期大学 栄養学科							1
仙台青葉学院短期大学 栄養学科								短期大学 小計	7	0	0	1	0	0	6
短期大学 小計	7	0	0	1	0	0	6	【大学校等】	1						
【大学校等】	1							岩手県立産業技術短期大学校 メカトロニクス技術科	1						
岩手県立産業技術短期大学校 メカトロニクス技術科								【専門学校】	49						
【専門学校】	49							岩手県立宮古高等技術専門学校 自動車システム科	1						
岩手県立宮古高等技術専門学校 自動車システム科								岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科課程	1						
岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科課程								岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生士学科							
岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生士学科								岩手理容美容専門学校 美容科					2		
岩手理容美容専門学校 美容科								上野法律ビジネス専門学校 法律行政学科							3
上野法律ビジネス専門学校 法律行政学科								上野法律ビジネス専門学校 行政学科							1
上野法律ビジネス専門学校 行政学科								大原ビジネス公務員専門学校盛岡校 スポーツトレーナー科					1		
大原ビジネス公務員専門学校盛岡校 スポーツトレーナー科								大原ビジネス公務員専門学校盛岡校 税理士コース					1		
大原ビジネス公務員専門学校盛岡校 税理士コース								北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 調理科							2
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 調理科								北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 高度調理科	1						
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 高度調理科								北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 高度製菓衛生師科							1
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 高度製菓衛生師科								北日本ヘアスタイリストカレッジ 美容科							1
北日本ヘアスタイリストカレッジ 美容科								国際医療福祉専門学校一関校 理学療法学科				1			
国際医療福祉専門学校一関校 理学療法学科								専修大学北上福祉教育専門学校 保育科							5
専修大学北上福祉教育専門学校 保育科								花巻高等看護専門学校 看護科				1			
花巻高等看護専門学校 看護科								盛岡情報ITクリエイター専門学校 システム開発コース				2			
盛岡情報ITクリエイター専門学校 システム開発コース								盛岡ヘアメイク専門学校 美容科				1			
盛岡ヘアメイク専門学校 美容科								盛岡ヘアメイク専門学校 ビューティーセラピスト科							1
盛岡ヘアメイク専門学校 ビューティーセラピスト科								MCL盛岡医療大学校 スポーツ実務学科					1		
MCL盛岡医療大学校 スポーツ実務学科								MCL盛岡医療福祉スポーツ専門学校 こども未来学科							1
MCL盛岡医療福祉スポーツ専門学校 こども未来学科								MCL盛岡医療福祉スポーツ専門学校 医療事務学科							1
MCL盛岡医療福祉スポーツ専門学校 医療事務学科								MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校 ブライダルビジネス科							1
MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校 ブライダルビジネス科								MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校 韓国語コミュニケーション科				1			
MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校 韓国語コミュニケーション科								MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 総合デザイン科							1
MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 総合デザイン科								MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 情報ビジネス科							1
MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 情報ビジネス科								MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 情報システム科							2
MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 情報システム科								MCL盛岡ペットワールド専門学校 ペットマスター科					1		
MCL盛岡ペットワールド専門学校 ペットマスター科								学校法人三幸学園仙台こども専門学校 保育学科							1
学校法人三幸学園仙台こども専門学校 保育学科								国際マルチビジネス専門学校 総合英語学科							
国際マルチビジネス専門学校 総合英語学科								仙台大原簿記情報公務員専門学校 事務職系OA事務学科					1		
仙台大原簿記情報公務員専門学校 事務職系OA事務学科								仙台大原簿記情報公務員専門学校 公務員総合コース					1		
仙台大原簿記情報公務員専門学校 公務員総合コース								仙台デザイン&テクノロジー専門学校 スーパーゲームクリエイター専攻					1		
仙台デザイン&テクノロジー専門学校 スーパーゲームクリエイター専攻								東北電子専門学校 CG・VFXエンジニア科							1
東北電子専門学校 CG・VFXエンジニア科								美ディカルアカデミー 歯科衛生科							
美ディカルアカデミー 歯科衛生科								大宮ビューティー&ブライダル専門学校 美容科							
大宮ビューティー&ブライダル専門学校 美容科								学校法人大原学園東京アニメーター学院専門学校 アニメーションコース	1						
学校法人大原学園東京アニメーター学院専門学校 アニメーションコース								日産横浜自動車大学校 自動車整備科	1						
日産横浜自動車大学校 自動車整備科								専門学校等 小計	50	7	0	12	12	0	19
専門学校等 小計	50	7	0	12	12	0	19	進学合格者総計	72	13	0	17	14	0	28
進学合格者総計	72	13	0	17	14	0	28	進路決定者総計	137	34	0	30	36	0	37
進路決定者総計	137	34	0	30	36	0	37								
企業就職内定者計	60	19	0	12	20	0	9								

●学校評価保護者アンケート集計結果



保護者対象 学校評価 ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえば そう思わない ④そう思わない		全学年(%) 回収率87.3%					
評価指標		0	20	40	60	80	100
1	【総合】本校は、工業科、商業科、家庭科の総合的な専門高校として特色が出ていると思いますか。	60	37	1			
2	【学校】本校は、生徒一人一人を理解し、成長させるため、家庭とうまく連携がとれていると思いますか。	21	62	14	3		
3	【PTA】PTA活動が活発で、保護者とも良い関係になっていると思いますか。	11	61	23	4		
4	【学習】進路希望による科目選択ができ、生徒一人一人に対応した授業が行われていると思いますか。	26	63	7	3		
5	【学習】各種資格や検定を取得するための情報提供や指導が十分に行われていると思いますか。	33	53	12	2		
6	【学習】学習の目標が明確で、工夫された学習活動が行われ、わかりやすい授業が行われていると思いますか。	16	68	14	2		
7	【生活】整容（服装）指導が適切に行われていると思いますか。	22	64	9	4		
8	【生活】生徒は、あいさつやマナーが良いと思いますか。	28	57	12	3		
9	【生活】学校行事（体育祭・青雲祭など）が充実しており、生徒会活動などに一生懸命取り組んでいると思いますか。	41	52	5	2		
10	【生活】本校は、「いじめ」の未然防止や「いじめ」の対応に十分に取り組んでいると思いますか。	18	66	14	2		
11	【生活】生徒は安心して学校生活を送ることができていると思いますか。	35	55	8	1		
12	【部活動】生徒は、部活動に一生懸命取り組んでいると思いますか。	51	44	3	2		
13	【進路】生徒の適性や希望に応じた進路指導を行っていると思いますか。	29	62	7	2		
14	【厚生】生徒の健康や安全・衛生面についてきちんと対応していると思いますか。	32	60	6	2		
15	【厚生】教室や廊下など清掃、整理整頓が行き届いていると思いますか。	27	65	7	2		
16	【図書】生徒は、朝読書などを通し本に親しんでいると思いますか。	17	57	24	2		
17	【教育相談】本校は、生徒が相談しやすい環境にあり、悩みに親切に対応していると思いますか。	22	62	14	3		
18	【情報】刊行物・配付物やホームページなどで進路情報など学校内の情報が適切に伝わっていますか。	20	63	15	2		
19	【施設】本校は施設・設備（図書館・実習棟・体育館など）が整備されていると思いますか。	17	67	14	3		
20	【総合】本校に入学させてよかったと思っていますか。	51	42	5	2		

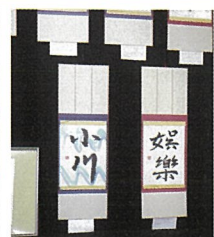
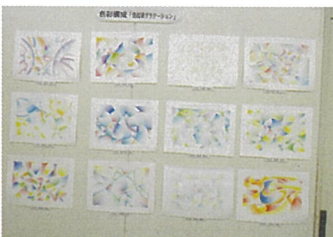
■そう思う

■どちらかといえばそう思う

■どちらかといえばそう思わない

■そう思わない

■ そう思う
■ どちらかといえばそう思う
■ どちらかといえばそう思わない
■ そう思わない



令和6年度 PTA役員一覧

PTA役員（敬称略）

会長

宮野 隆一

副会長

藤本 真帆

及川 真喜

袖林 恵美

平賀 弘典

高橋 正幸

吉田 貴浩

瀬川 里美

阿部 樹

盛川 誠

小松 了

監事

鎌田 千花

高橋 庄一

菊池真知子

理事

◎3学年

委員長

藤本 真帆（環境整備）

副委員長

及川 真喜（母親）

袖林 恵美（学習）

理事

高橋和佳子（広報）

橘 夏美（環境整備）

福山 剛（校外生活指導）

阿部ゆかり（広報）

黒田由美子（母親）

幅野 恵子（校外生活指導）

藤村奈緒子（母親）

◎2学年

委員長

平賀 弘典（学習）

副委員長

高橋 正幸（母親）

吉田 貴浩（環境整備）

理事

川村千恵子（広報）

北田 道子（母親）

七木田吉明（母親）

菅原 裕美（広報）

前田知香子（母親）

奥村加奈子（学習）

千崎美実江（校外生活指導）

照井 千春（環境整備）

◎1学年

委員長

瀬川 里美（学習）

副委員長

阿部 樹（環境整備）

盛川 誠（環境整備）

理事

大窪 純菜（広報）

川上 藍（学習）

坂井 麻美（母親）

玉山 静江（母親）

宮田 万紀（校外生活指導）

菊池亜華里（校外生活指導）

森 恵美（母親）

小野寺育子（母親）

令和6年度 事業経過報告

令和6年

4月6日（土）……入学式・PTA入会式・1学年PTA理事会

24日（水）……第1回役員会・理事会

5月2日（木）……PTA総会・3学年PTA

10日（金）……中部地区PTA連絡協議会

15日（水）……PTA専門委員会

6月5日（水）……県高P連定期総会並びに研究協議会

7月4日（木）……第73回東北地区高P連山形大会～5日（金）

8月22日（木）……第73回全国高P連大会茨城大会（アーカイブ配信）～23日（金）

9月25日（水）……県高P連第1回保護者つながる交流会

26日（木）……第3回役員会

27日（金）……3学年PTA

29日（日）……50周年記念招待試合バドミントン

10月5日（土）……創立50周年記念式典・祝賀会

11日（金）……登校時一声・マナーアップ運動

……会計中間監査

16日（水）……校内ロードレース大会応援活動

18日（金）……県高P連会長研修会

19日（土）……青雲祭PTA展「おふくろ亭」

10月～12月……各学年PTA

11月23日（土）……中部地区保護者交流会

令和7年

2月14日（金）……花巻市青少年育成会議 朝のあいさつ運動

（石鳥谷駅前）

25日（火）……第3回役員会

3月1日（土）……卒業式 PTA会報発行

3学年PTA「ことばの花束」

4月上旬（予定）……会計監査

編集後記

今年度もPTA会員の皆さまのご協力によりPTA会報第108号を発行することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。

また、今年度は特別な年であり、創立50周年という節目にあたる年に発行を担当させていただきました事を、心より嬉しく思います。今後もより良い会報を作成するために努力して参りますので、保護者の皆様からのご意見・ご要望をぜひ広報委員会までお寄せください。今後ともよろしくお願い申し上げます。 広報委員長 阿部 ゆかり